

美谷本小学校だより

【学校教育目標】

自ら学び、自ら考え、正しく判断し、行動力ある人間性豊かな児童を育てる



蒼 空

11月号

平成22年11月1日

戸田市立美谷本小学校

「いのち」とその絆 2題

校長 関 克 則

中庭の柿の実が色づく頃となりました。校庭では、秋のやわらかな日差しを受けて美谷本っ子が友だちと元気に遊んでいます。

10月13日、チリで起きた鉱山落盤事故から70日ぶりに33人全員が奇跡の生還を果たし、世界中で喜び合いました。

私たちの多くが、地球の裏側で起きた大事故を知ったのは、事故発生当初ではなく、発生から実に17日も経ってからでした。あの探索用ドリルの先端に貼り付けられたメモ「いのちのメッセージ」が発見された時でした。

それからの奇跡の生還ドキュメンタリーは報道のとおりですが、ここで考えさせられたのが、生存が地上に確認されるまでの作業員の17日間のことです。

33人の生存をいかに地上に伝えるかの不屈のチャレンジ

飲食物の残量の冷静な分析と節制

協力、我満、励まし合いという集団行動

これらを支えたのが、絶望の淵に立たされながらも、絶対に生きるという強固な意志だったと思います。33人がその17日間、全員の「いのち」へのこだわりを捨てなかったからです。勇気と希望そして感動の根っこは「いのち」とその絆でした。

10月18日、6年1組が総合的な学習の時間「けやきタイム」で「赤ちゃんふれあい体験」を実施しました。(6年2組は11月10日予定)

戸田市医療保健センターの御協力で、母親学級にお集まりの母子の皆様と直接触れ合うことができました。(昨年度は新型インフルエンザ流行の影響で、人形での学習までではできましたが、直接の触れ合い体験ができませんでした。)

学校での事前の学習で、児童たちは赤ちゃんの大切さや、接する際の留意点を学んでいたもので、初めの内は緊張で表情が硬くなっていました。しかし、妊娠、出産、育児の苦労や喜びを丁寧にお話くださるお母様方の自信と誇り、そして慈愛に満ちた笑顔に接する内に、子どもたちの表情も次第に和らいでいきました。

いよいよ、赤ちゃんを抱かせていただける段になると、赤ちゃんの目を見つめしかりと抱いていました。

笑ってよし、泣いてもよし、ぐずってもまたかわいく、そして寝顔もよし。何をやっても絵になる赤ちゃんの表情や仕草に会場全体がとても温かな雰囲気になりました。赤ちゃん一人一人の存在そのものが輝いていて、いのちの素晴らしさを実感できる学習でした。

同時に、児童一人一人も「自分自身もこのように大切にされ、喜ばれているかけがえのない存在である」ことを改めて感じているようでした。

「いのち」とその絆の大切さを実感できる理屈抜きの人権教育でもありました。



美谷本小学校生徒指導部

11月の生活目標

外で元気にあそぼう

12月の主な行事予定

- 2日(木) 持久走大会
- 7日(火) 授業参観懇談会(高)
- 8日(水) 教育相談日
- 10日(金) 授業参観懇談会(低)
- 13日(月) クラブ
- 20日(月) クラブ
- 22日(水) 委員会活動
- 24日(金) 後期前半終了日

学校公開のお知らせ

すでに御案内のとおり、6日(土)に「彩の国教育の日」の取組の一環として、午前8時40分から午後1時30分まで学校公開・校内図工展を実施いたします。

また、午後2時からPTA主催の「ふれあいバザー」が実施されます。

多くの皆様の御来校をよろしくお願いたします。

11月の主な行事予定

日	曜	行事予定
1	月	代表委員会 彩の国教育の日
2	火	10年次研修会場(音楽)
3	水	【祝】文化の日
4	木	研修
5	金	職員会議
6	土	学校公開・校内図工展 PTAふれあいバザー
7	日	
8	月	学校公開振替休業日
9	火	市内音楽会(4年)
10	水	企画委員会 赤ちゃんふれあい体験学習(6年2組)
11	木	研修
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	クラブ活動
16	火	PTAハンギングバスケット講座
17	水	教育相談日 美笹中3 days
18	木	研修 //
19	金	4年社会科見学 //
20	土	
21	日	
22	月	代表委員会
23	火	【祝】勤労感謝の日
24	水	
25	木	委員会活動
26	金	南部地区小中学校音楽会(6年)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	市委嘱研究発表会

後期もあいさつ運動からスタート!

10月12日(火) 後期の初日から、児童会運営委員によるあいさつ運動が始まりました。今年は、学校応援団の方々にも御協力いただいたおかげで、学校では、朝のあいさつができるようになってきましたが、地域や朝の旗当番の方からは、まだまだあいさつができない子が多い現状が報告されています。



コミュニケーションは、気持ちのよいあいさつからです。是非、自分から先にあいさつができるように御家庭でも、くり返し声かけをお願いいたします。

就学時健康診断で「親の学習講座」を実施！

10月14日（木）来年度入学予定児童を対象にした就学時健康診断が行われました。今年から、5年生が就学児童の面倒をみて、来年度最上級生になる心構えをもたせることになりました。当日は、5年生が協力し合っ



て一生懸命面倒をみている姿が見られました。また、子どもたちの健診を待っている間、保護者の皆さんには、今年度は生涯学習



課主催の「親の学習講座」に参加していただきました。

親と子の関わりや子育てのあり方「社会のルールやマナーは家庭から」をテーマに、ファシリテーターの方やアシスタントの方のリードのもとに、グループワークでは活発な意見交換が行われました。

今年も「赤ちゃんふれあい体験」がスタートしました＜6年生＞

10月18日（月）6年1組の赤ちゃんふれあい体験が医療保健センターで行われました。この取組は、本校独自の特色ある教育の一つで、地域の医療保健センターや赤ちゃんとその母親の皆様のご多大な御協力で行うことができます。

6年生では、「総合的な学習の時間」の活動で生命誕生のすばらしさやそれを支える家族の優しさ温かさについて学んでいきます。1組の子どもたちは、実際にその腕に赤ちゃんを抱いてみるという貴重な直接体験に、みんな感動を覚え、自分が生まれたときのことを思い浮かべていたようです。2組は、11月10日に医療保健センターに出向き体験活動を行う予定です。



身近な自然を再発見、彩湖自然学習センター授業＜4年生＞

10月19日（火）4年生が、6月1日に行った理科の観察学習の続きとして彩湖自然学習センターでの2度目の特別学習を行いました。学習センターで3つのグループに分かれて水辺の生き物、植物、



鳥の観察を行いました。春と秋では、どのような違いがあるのかなど、自分たちが住んでいる場所のすぐ近くにある自然の動植物を再発見し、それぞれが選んだ課題を追究していました。

働く人たちの様子を実際に見て学びました < 3年生 >

10月5日(火) 3年生が学区内にあるスーパーマーケット「Yバリュー」に社会科見学に行ってきました。お店で働く人の様子を実際に見たり、お客さんにたくさん来てもらうための工夫や苦労などのお話を聞いたり、教室ではできない貴重な学習の機会になりました。



10月20日(水)、同じく3年生が市内にある明治乳業関東工場に社会科見学に行ってきました。研修室で映像を見たり、お話を聞いたりした後、クラスごとに分かれて、工場内の見学とクリームからバターを作る実験を行いました。

実際の見学では、全員がヘアキャップをかぶり白衣を着て、靴の裏についている塵を粘着マットで落としてから作業スペースに入りました。そして、工場内で働く人たちが衛生面に変な気配りをしていることや、品質を保つために工場の1階全部が冷蔵庫になっていて、そこで働いている人は夏でも防寒着を着ていることなどを自分の目で確かめ、働く人たちの苦労を学びました。



健闘した西部地区球技大会 < 5年生 >

10月22日(金)、笹目小学校を会場に西部地区球技(バスケットボール)大会が行われました。当日は、美谷本小、笹目小、笹目東小の5年生全員が日頃の練習の成果を発揮し、どのコートでも熱戦を繰り広げていました。



本校の対戦成績は、5勝3敗2分でした。今年は、体育館の改修工事の関係で、練習が思うようにできなかつたり、男子の人数が女子の人数に比べ



極端に少なかつたりと条件に恵まれぬ中、みんなで協力して大変健闘しました。会場にお越しいただいたたくさんの保護者の方々の声援も大きな力になっていました。応援ありがとうございました。

平成22年度秋季全国火災予防運動について

11月9日(火)～15日(月)までの7日間、秋の全国火災予防運動が実施されます。この運動は、毎年火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図って、火災の発生を防止すること等を目的に行われるものです。

今年度の全国統一防火標語は、『「消したかな」あなたを守る合言葉』です。学校では、火いたずらは絶対しないことを指導しておりますが、各御家庭でも、ストーブなどを使用する時期を迎える前に、年齢に応じた火の取扱いについて注意と確認をお願いします。